

マンション学会・公開シンポジウム／関西フォーラム

「大災害に備えるマンション管理を考える ―熊本被災マンションを題材にして―」

開催日時：2017年12月11日（月）18:30-21:00

【趣旨説明】

2016年4月11日、16日に起こった熊本地震により被災したマンションが直面している問題を、いくつかの事例を通して、時系列的にとらえ、平常時に何を準備しておけば、スムーズなマンション復興がなされるのかを、専門家及び研究者の発表を通じて、会場の参加者の皆さんと議論したい。

【プログラム】

司会：太田 隆司 氏（(株)アーバンリバース代表）

18:30～18:40 ◇趣旨説明

コーディネーター：藤本 佳子 氏（千里金蘭大学名誉教授）

18:40～19:10 ◇マンション被害と復興過程上の問題

藤本 佳子 氏（千里金蘭大学名誉教授）

19:10～19:40 ◇管理組合解消事例とその手法

折田 泰宏 氏（けやき法律事務所代表）

19:40～20:10 ◇被災マンション事例から

山口 信一 氏（UDコンサルタンツ常務取締役）

中林 武 氏（UDコンサルタンツ設計部主任）

20:10～20:15 ◇休憩

20:15～21:45 ◇質疑応答

20:45～21:00 ◇総括

鈴木 克彦 氏（京都工芸繊維大学大学院教授）

場所：大阪市大文化交流センター大セミナー室（大阪駅前第2ビル6階）

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 TEL 06-6344-5425

JR北新地駅下車 徒歩1分 地下鉄 梅田下車 徒歩5分

対象：マンションストック活用研究委員会委員と関西支部会員他

申込締切：2017年12月4日（月）佐野こずえ（近畿大学）まで（sano@arch.kindai.ac.jp）

主催：（一社）日本マンション学会 マンションストック活用研究委員会（主査 佐野こずえ）

共催：一般社団法人日本マンション学会関西支部